

議案第9号

令和6年度銚子市病院事業会計予算

(総則)

第1条 令和6年度病院事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 病 床 数	111床
(2) 年 間 患 者 数	
入 院	37,230人
外 来	74,700人
(3) 1日平均患者数	
入 院	102人
外 来	300人
(4) 主要な建設改良事業	
医療器械備品購入	136,189千円
建物附属設備工事	38,183千円

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

	収 入
第1款 病院事業収益	686,000千円
第1項 医業外収益	686,000千円
	支 出
第1款 病院事業費用	686,000千円
第1項 医業費用	682,452千円
第2項 医業外費用	2,528千円

第3項 特別損失 20千円

第4項 予備費 1,000千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額175,840千円は当年度分損益勘定留保資金で補てんするものとする。）。

収入	
第1款 資本的収入	178,160千円
第1項 企業債	174,200千円
第2項 出資金	3,960千円
支出	
第1款 資本的支出	354,000千円
第1項 建設改良費	174,372千円
第2項 企業債償還金	175,668千円
第3項 投資	3,960千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

(単位 千円)

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
病院機械器具整備事業	136,100	普通貸借 又は 証券発行	年利3.0%以内。 ただし、利率見直し方式で借り入れる資金について、利率の見	借入先の融通条件による。ただし、企業財政その他の都合により繰上償還又は

病院施設整備事業	38,100		直しを行った後 においては、当 該見直し後の利 率	低利に借換えす ることができ る。
計	174,200			

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第6条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 医業費用・医業外費用・特別損失の相互間

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第7条 次に掲げる経費については、この経費の金額をこれ以外の経費の金額に流用し、又はこれ以外の経費をこの経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 7,269千円

(他会計からの補助金)

第8条 病院事業運営のため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、664,077千円である。

令和6年2月27日提出

銚子市長 越川 信一

令和6年度 銚子市病院事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

款	項	目	予定額 (千円)	備 考
1 病院事業収益			686,000	
	1 医業外収益		686,000	
		1 他会計負担金	1,367	一般会計負担金
		2 他会計補助金	664,077	一般会計補助金
		3 長期前受金戻入	11,691	長期前受金収益化額
		4 その他 医業外収益	8,865	手数料等

支 出

款	項	目	予定額 (千円)	備 考
1 病院事業費用			686,000	
	1 医業費用		682,452	
		1 給与費	7,269	職員給与費
		2 経費	464,514	交付金等
		3 減価償却費	206,620	有形固定資産減価償却費
		4 資産減耗費	4,049	固定資産除却費
	2 医業外費用		2,528	
		1 支払利息	2,528	企業債利息
	3 特別損失		20	
		1 過年度損益 修正損	10	
		2 その他 特別損失	10	
	4 予備費		1,000	
		1 予備費	1,000	

資本的収入及び支出

収 入

款	項	目	予定額 (千円)	備 考
1 資本的収入			178,160	
	1 企 業 債		174,200	
		1 企 業 債	174,200	病院事業債
	2 出 資 金		3,960	
		1 他 会 計 出 資 金	3,960	一般会計出資金

支 出

款	項	目	予定額 (千円)	備 考
1 資本的支出			354,000	
	1 建設改良費		174,372	
		1 資産購入費	136,189	医療器械備品購入費
		2 工事費	38,183	建物附属設備工事費
	2 企業債償還金		175,668	
		1 企業債償還金	175,668	元金償還金
	3 投 資		3,960	
		1 長期貸付金	3,960	看護師等修学資金貸付金

令和6年度 銚子市病院事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和6年4月1日から令和7年3月31日まで)

(単位 千円)

1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	6,045
減価償却費	206,620
固定資産除却費	4,049
賞与引当金の増減額 (△は減少)	24
長期前受金戻入額	△ 11,691
支払利息	2,528
未収金の増減額 (△は増加)	39,175
小計	246,750
利息の支払額	△ 2,528
業務活動によるキャッシュ・フロー	244,222
2 投資活動によるキャッシュ・フロー	
有形固定資産の取得による支出	△ 185,046
長期貸付による支出	△ 3,960
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 189,006
3 財務活動によるキャッシュ・フロー	
建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	188,900
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 175,668
他会計からの出資による収入	3,960
財務活動によるキャッシュ・フロー	17,192
資金増加額 (又は減少額)	72,408
資金期首残高	34,827
資金期末残高	107,235

給 与 費 明 細 書

1 総 括

(単位 千円)

区 分	職 員 数		給 与 費				法 福 利 定 費	合 計	
	特別職	一般職	報 酬	給 料	手 当	計			
本 年 度	損益勘定 支弁職員	人 5	(1)	105	3,668	2,273	6,046	1,223	7,269
	資本勘定 支弁職員		()						
	合 計	5	(1)	105	3,668	2,273	6,046	1,223	7,269
前 年 度	損益勘定 支弁職員	5	(1)	105	3,517	2,175	5,797	1,142	6,939
	資本勘定 支弁職員		()						
	合 計	5	(1)	105	3,517	2,175	5,797	1,142	6,939
比 較	損益勘定 支弁職員	0	(0)	0	151	98	249	81	330
	資本勘定 支弁職員		()						
	合 計	0	(0)	0	151	98	249	81	330

() 内は、暫定再任用短時間勤務職員及びパートタイム会計年度任用職員外書き

(単位 千円)

手当の内訳	区 分	住居手当	時 間 外 勤 務 手 当	期 末 手 当	勤 勉 手 当
	本 年 度	318	500	792	663
	前 年 度	318	500	740	617
	比 較	0	0	52	46

2 給料及び職員手当の増減額の明細（会計年度任用職員以外の職員）

（単位 千円）

区 分	増 減 額	増 減 事 由 別 内 訳	説 明	備 考	
給 料	151	給与改定に伴う増減分	37	給与改定に伴う増分	給与改定の状況 前年度 { 給料の改定率 1.26% 実施時期 令和5年4月
		昇給に伴う増加分	123		平均昇給率 3.46%
		その他の増減分	△ 9	職員の変動等に係る増減分	
手 当	79	制度改正に伴う増減分	32	期 末 手 当 16	支給割合（改定後）年間 2.45 月分 （改定前）年間 2.40 月分 実施時期 令和5年12月
				勤 勉 手 当 16	支給割合（改定後）年間 2.05 月分 （改定前）年間 2.00 月分 実施時期 令和5年12月
		その他の増減分	47	期 末 手 当 26 勤 勉 手 当 21	職員の変動、制度改正のはねかえり等に係る増減分

3 給料及び手当の状況（会計年度任用職員以外の職員）

(1) 職員1人当たり給与

区 分		事 務 職
令和6年1月1日現在	平均給料月額	303,800 円
	平均給与月額	330,300 円
	平均年齢	37.1 歳
令和5年1月1日現在	平均給料月額	291,200 円
	平均給与月額	317,700 円
	平均年齢	36.1 歳

(2) 初任給

区 分	高 校 卒	大 学 卒	国 の 制 度	
			高 校 卒	大 学 卒
事 務 職	170,900 円	202,400 円	166,600 円	196,200 円

(3) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計	職制上の段階、 職務の級等による 加算措置	備 考
	6 月 月分	12 月 月分			
本 年 度	(1.175) 2.250	(1.175) 2.250	(2.350) 4.500	有	
前 年 度	(1.150) 2.200	(1.150) 2.200	(2.300) 4.400	有	
国 の 制 度	(1.175) 2.250	(1.175) 2.250	(2.350) 4.500	有	

()内は、暫定再任用職員

(4) 定年退職及び勧奨退職に係る退職手当

区 分	20 年 勤続の者	25 年 勤続の者	35 年 勤続の者	最高限度	その他の加算等 措 置	備 考
支給率等	月分 24.586875	月分 33.270750	月分 47.709000	月分 47.709000	定年前早期退職 特例措置 (2%～20%加算)	
国の制度 (支給率等)	24.586875	33.270750	47.709000	47.709000	定年前早期退職 特例措置 (3%～45%加算)	

(5) その他の手当

区 分	国の制度との異同	差異の内容
住 居 手 当	同	

(6) 級別職員数及び標準的な職務内容

区 分	事 務 職			
	級	職員数	構成比	標 準 的 な 内 容
令和6年1月1日現在	8級	人	%	
	7級			
	6級			
	5級			
	4級	1	100.0	副 主 査
	3級			
	2級			
	1級			
	計	1	100.0	
令和5年1月1日現在	8級	人	%	
	7級			
	6級			
	5級			
	4級	1	100.0	副 主 査
	3級			
	2級			
	1級			
	計	1	100.0	

(7) 昇給

区 分		事 務 職	
本 年 度	職 員 数 (A)	1 人	
	昇 給 に 係 る 職 員 数 (B)	1 人	
	号 給 数 別 内 訳	2号給	
		3号給	
		4号給	1 人
		5号給	
		6号給	
		8号給	
比 率 (B)/(A)		100.0 %	
前 年 度	職 員 数 (A)	1 人	
	昇 給 に 係 る 職 員 数 (B)	1 人	
	号 給 数 別 内 訳	2号給	
		3号給	
		4号給	1 人
		5号給	
		6号給	
		8号給	
比 率 (B)/(A)		100.0 %	

令和6年度 銚子市病院事業予定貸借対照表

(令和7年3月31日)

		資 産 の 部			
		千円	千円	千円	千円
1	固定資産				
(1)	有形固定資産				
ア	土地		133,541		
イ	建物	2,944,557			
	減価償却累計額	<u>△ 2,528,341</u>		416,216	
ウ	建物附属設備	2,835,986			
	減価償却累計額	<u>△ 2,505,393</u>		330,593	
エ	構築物	512,767			
	減価償却累計額	<u>△ 449,487</u>		63,280	
オ	機械装置	31,832			
	減価償却累計額	<u>△ 17,511</u>		14,321	
カ	医療器械備品	1,750,080			
	減価償却累計額	<u>△ 1,148,162</u>		601,918	
キ	器具備品	74,835			
	減価償却累計額	<u>△ 62,208</u>		12,627	
ク	車両運搬具	259			
	減価償却累計額	<u>△ 246</u>		13	
	有形固定資産合計			1,572,509	
(2)	無形固定資産				
ア	電話加入権		5,085		
	無形固定資産合計			5,085	
(3)	投資その他の資産				
ア	長期貸付金		7,140		
	投資その他の資産合計			7,140	
	固定資産合計				1,584,734
2	流動資産				
(1)	現金・預金			107,235	
(2)	未収金			1,100	
	流動資産合計				108,335
	資産合計				<u>1,693,069</u>

負債の部

	千円	千円	千円	千円
3 固定負債				
(1) 企業債				
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債			558,641	
固定負債合計				558,641
4 流動負債				
(1) 企業債				
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債			157,331	
(2) 未払金			4,500	
(3) 引当金				
ア 賞与引当金			575	
(4) その他流動負債			4,000	
流動負債合計				166,406
5 繰延収益				
(1) 長期前受金			787,798	
(2) 収益化累計額			△ 697,045	
繰延収益合計				90,753
負債合計				<u>815,800</u>

資本の部

	千円	千円	千円	千円
6 資本金				3,261,534
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
ア 受贈財産評価額		1,884		
イ 寄附金		6,500		
ウ 県補助金		4,951		
エ 国庫補助金		1,500		
資本剰余金合計			14,835	
(2) 利益剰余金				
ア 当年度未処理欠損金		2,399,100		
利益剰余金合計			△ 2,399,100	
剰余金合計				△ 2,384,265
資本合計				<u>877,269</u>
負債資本合計				<u>1,693,069</u>

令和5年度銚子市病院事業予定損益計算書
(令和5年4月1日から令和6年3月31日まで)

	千円	千円	千円
1 医 業 費 用			
(1) 給 与 費	6,606		
(2) 経 費	528,008		
(3) 減 価 償 却 費	152,064		
(4) 資 産 減 耗 費	9,568	696,246	
	<hr/>	<hr/>	
医業利益(△医業損失)			△ 696,246
2 医 業 外 収 益			
(1) 他 会 計 負 担 金	906		
(2) 他 会 計 補 助 金	647,056		
(3) 長 期 前 受 金 戻 入	14,425		
(4) そ の 他 医 業 外 収 益	7,445	669,832	
	<hr/>		
3 医 業 外 費 用			
(1) 支 払 利 息	1,589	1,589	668,243
	<hr/>	<hr/>	<hr/>
経常利益(△経常損失)			△ 28,003
当 年 度 純 利 益 (△当年度純損失)			△ 28,003
前年度繰越利益剰余金 (△前年度繰越欠損金)			△ 2,377,142
当年度未処分利益剰余金 (△当年度未処理欠損金)			<hr/> <hr/> △ 2,405,145

令和5年度 銚子市病院事業予定貸借対照表

(令和6年3月31日)

		資 産 の 部			
		千円	千円	千円	千円
1	固定資産				
(1)	有形固定資産				
	ア 土地		133,541		
	イ 建物	2,944,557			
	減価償却累計額	<u>△ 2,475,626</u>	468,931		
	ウ 建物附属設備	2,788,150			
	減価償却累計額	<u>△ 2,492,619</u>	295,531		
	エ 構築物	512,767			
	減価償却累計額	<u>△ 446,008</u>	66,759		
	オ 機械装置	18,432			
	減価償却累計額	<u>△ 17,511</u>	921		
	カ 医療器械備品	1,700,832			
	減価償却累計額	<u>△ 1,084,398</u>	616,434		
	キ 器具備品	75,787			
	減価償却累計額	<u>△ 59,785</u>	16,002		
	ク 車両運搬具	259			
	減価償却累計額	<u>△ 246</u>	13		
	有形固定資産合計			1,598,132	
(2)	無形固定資産				
	ア 電話加入権		5,085		
	無形固定資産合計			5,085	
(3)	投資その他の資産				
	ア 長期貸付金		3,180		
	投資その他の資産合計			3,180	
	固定資産合計				1,606,397
2	流動資産				
(1)	現金・預金			34,827	
(2)	未収金			40,275	
	流動資産合計				75,102
	資産合計				<u>1,681,499</u>

負債の部

	千円	千円	千円	千円
3 固定負債				
(1) 企業債				
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債			527,072	
固定負債合計			<u>527,072</u>	527,072
4 流動負債				
(1) 企業債				
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債			175,668	
(2) 未払金			4,500	
(3) 引当金				
ア 賞与引当金			551	
(4) その他流動負債			4,000	
流動負債合計			<u>184,719</u>	184,719
5 繰延収益				
(1) 長期前受金			787,798	
(2) 収益化累計額			<u>△ 685,354</u>	
繰延収益合計				<u>102,444</u>
負債合計				<u><u>814,235</u></u>

資本の部

	千円	千円	千円	千円
6 資本金				3,257,574
7 剰余金				
(1) 資本剰余金				
ア 受贈財産評価額		1,884		
イ 寄附金		6,500		
ウ 県補助金		4,951		
エ 国庫補助金		1,500		
資本剰余金合計		<u>14,835</u>		14,835
(2) 利益剰余金				
ア 当年度未処理欠損金		<u>2,405,145</u>		
利益剰余金合計			<u>△ 2,405,145</u>	
剰余金合計				<u>△ 2,390,310</u>
資本合計				<u>867,264</u>
負債資本合計				<u><u>1,681,499</u></u>

注 記 表

1 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産（リース資産を除く。）

・減価償却の方法

定額法によって取得の翌年度から行うこととしている。

・主な耐用年数

建物 10～50年

建物付属設備 6～18年

構築物 10～50年

機械及び装置 9年

車両運搬具 4～6年

医療器械備品、器具及び備品 2～15年

イ リース資産

・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産

リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法による。

(2) 引当金の計上方法

ア 退職給付引当金

本市は、千葉県市町村総合事務組合（退職手当組合）に加入し、毎事業年度支払う一定の負担金及び退職時の特別の事由により生じる負担金は、病院事業会計で負担していたが、一般会計との取り決めにより、全て一般会計で負担することになったため、病院事業会計においては退職給付引当金を計上していない。

イ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当（これらに係る法定福利費を含む。）の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（12月から3月までの4か月分）を計上している。

ウ 貸倒引当金

貸倒引当金については、発生の可能性が低く、回収の見込みがあるため計上していない。

(3) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

2 予定貸借対照表等関連

(1) 企業債の償還に係る一般会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、3億7,365万3千円である。